



2025年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月8日

上場会社名 鳥越製粉株式会社
コード番号 2009 URL <https://www.the-torigoe.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 鳥越 徹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 中川 龍二三
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福
TEL 092-477-7112

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	6,406	2.6	355	48.8	371	38.7	265	60.3
2024年12月期第1四半期	6,576	2.0	239	16.6	268	14.9	165	18.8

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 144百万円 (%) 2024年12月期第1四半期 1,511百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	11.42	
2024年12月期第1四半期	7.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	44,053	34,823	79.0
2024年12月期	45,396	35,936	79.1

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 34,791百万円 2024年12月期 35,905百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期				41.00	41.00
2025年12月期					
2025年12月期(予想)				44.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,120	5.6	620	11.3	830	4.7	560	6.4	24.05
通期	28,500	8.9	1,250	17.6	1,510	7.7	1,010	6.3	43.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.7「会計方針の変更に関する注記」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期1Q	26,036,374 株	2024年12月期	26,036,374 株
期末自己株式数	2025年12月期1Q	2,756,386 株	2024年12月期	2,756,386 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期1Q	23,279,988 株	2024年12月期1Q	23,277,111 株

(注)当社は、取締役等に対する株式報酬制度を導入しており、株式交付信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績予想等の将来に関する事項は、現時点で当社が入手している情報や合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は種々の要因により大きく異なる場合がありうることをご承知おきください。業績予想に関する事項は、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(追加情報)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善や、インバウンド消費の拡大により、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、不安定な国際情勢を背景とした資源・原材料価格の高止まりや乱高下する為替動向の影響により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、物価上昇により消費者の生活防衛意識が高まり、節約志向や低価格志向が更に強まる中で、人件費や物流費、資材コストの上昇要因もあり、厳しい経営環境となりました。

このような状況にあつて当社グループは、厳しい経営環境下でも持続的に成長するために、2018年より実施してきました中期経営計画「TTC150」の仕上げである「TTC150 Stage3」の諸施策に取り組みました。

当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は64億6百万円(前年同期比2.6%減)となりました。

収益面につきましては、採算の改善に努めた他、一部の連結子会社の業績が堅調に推移したことなどにより、営業利益は3億5千5百万円(前年同期比48.8%増)、経常利益は3億7千1百万円(前年同期比38.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益を計上したこともあり、2億6千5百万円(前年同期比60.3%増)となりました。

単一セグメント内の区分別の状況は次のとおりです。

(食料品)

- ①製粉については、業務用小麦粉の出荷数量減少や、2024年10月に実施された輸入小麦の政府売渡価格引き下げに伴う製品価格の値下げなどにより、売上高は27億5千7百万円(前年同期比2.3%減)となりました。
- ②食品については、ミックス製品の出荷数量減少などにより、売上高は15億7千1百万円(前年同期比10.0%減)となりました。
- ③精麦については、出荷数量はほぼ横ばいでしたが、販売価格の上昇などにより、売上高は17億2千9百万円(前年同期比3.5%増)となりました。

(飼料)

飼料については、出荷数量の増加及び販売価格の上昇などにより、売上高は3億3千6百万円(前年同期比3.8%増)となりました。

(その他)

その他については、受取保管料の減少などにより、売上高は1千1百万円(前年同期比9.3%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は440億5千3百万円となり、前連結会計年度末比13億4千2百万円減少しました。この主な要因は、有形固定資産が増加し、原材料及び貯蔵品、投資有価証券が減少したことなどによるものです。

また、負債合計は92億3千万円となり、前連結会計年度末比2億2千9百万円減少しました。この主な要因は、借入金、未払法人税等が減少したことなどによるものです。

純資産合計は348億2千3百万円となり、前連結会計年度末比11億1千3百万円減少しました。この主な要因は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金が減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

輸入小麦の政府売渡価格が本年4月1日から5銘柄平均で4.6%引き下げられたこと、一方で物流費や人件費等が上昇していることから、7月10日納品分より業務用小麦粉の価格改定を実施する予定であります。

当社グループといたしましては、企業価値の向上を図り、当社グループに係わるすべてのステークホルダー(従業員、お客様・お取引先、株主・投資家、地域社会等)の満足度を高め、「企業活動を通じて、当社を支えて頂いている全ての人に豊かさや夢をもたらす、地域社会、日本そして世界の人々の生活文化の向上に貢献し、世の中になくはない企業になる」という企業理念を実現するために、グループ一丸となってサステナブル経営を推進してまいります。

なお、2025年12月期業績予想及び配当予想につきましては、2025年2月12日に公表しました業績予想から変更ありませんが、原料価格と製品価格の動向等により今後の業績に重要な変更が予想される場合には、適時適切に開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,373,448	9,218,162
受取手形及び売掛金	3,999,012	3,723,793
有価証券	2,261,500	3,062,500
商品及び製品	1,367,008	1,359,019
原材料及び貯蔵品	5,385,240	4,587,356
その他	157,062	147,609
貸倒引当金	△2,014	△2,030
流動資産合計	23,541,258	22,096,408
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,948,372	1,972,770
機械装置及び運搬具(純額)	1,316,393	1,633,374
土地	6,752,608	6,752,608
その他(純額)	196,492	458,309
有形固定資産合計	10,213,867	10,817,063
無形固定資産		
無形固定資産合計	329,040	318,853
投資その他の資産		
投資有価証券	11,210,321	10,718,852
その他	161,829	162,456
貸倒引当金	△60,168	△60,158
投資その他の資産合計	11,311,983	10,821,150
固定資産合計	21,854,891	21,957,067
資産合計	45,396,149	44,053,476
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,403,462	1,395,882
短期借入金	1,444,940	1,426,540
未払法人税等	373,318	150,781
賞与引当金	—	97,489
役員賞与引当金	8,200	4,146
その他	981,025	1,078,540
流動負債合計	4,210,946	4,153,379
固定負債		
長期借入金	1,841,069	1,720,232
退職給付に係る負債	18,953	18,953
役員株式給付引当金	69,381	72,818
その他	3,319,537	3,264,956
固定負債合計	5,248,942	5,076,960
負債合計	9,459,888	9,230,339

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,805,266	2,805,266
資本剰余金	2,766,740	2,766,740
利益剰余金	25,918,604	25,215,847
自己株式	△2,076,696	△2,076,696
株主資本合計	29,413,916	28,711,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,491,357	6,080,488
その他の包括利益累計額合計	6,491,357	6,080,488
非支配株主持分	30,986	31,488
純資産合計	35,936,260	34,823,136
負債純資産合計	45,396,149	44,053,476

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	6,576,364	6,406,475
売上原価	5,376,746	5,111,392
売上総利益	1,199,617	1,295,083
販売費及び一般管理費	960,477	939,153
営業利益	239,140	355,929
営業外収益		
受取利息	87	4,947
受取配当金	132	211
固定資産賃貸料	15,697	8,328
その他	21,556	16,056
営業外収益合計	37,473	29,544
営業外費用		
支払利息	3,555	9,180
設備賃貸費用	3,850	3,203
その他	1,175	1,437
営業外費用合計	8,582	13,820
経常利益	268,032	371,652
特別利益		
固定資産売却益	—	199
投資有価証券売却益	—	55,425
特別利益合計	—	55,624
特別損失		
固定資産除却損	1,066	881
特別損失合計	1,066	881
税金等調整前四半期純利益	266,965	426,396
法人税、住民税及び事業税	87,242	140,826
法人税等調整額	13,337	19,286
法人税等合計	100,580	160,113
四半期純利益	166,385	266,282
非支配株主に帰属する四半期純利益	618	501
親会社株主に帰属する四半期純利益	165,767	265,780

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	166,385	266,282
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,344,716	△410,869
その他の包括利益合計	1,344,716	△410,869
四半期包括利益	1,511,102	△144,586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,510,484	△145,088
非支配株主に係る四半期包括利益	618	501

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	158,564千円	158,746千円
のれんの償却額	4,404	4,404

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは単一セグメントのため、記載を省略しております。

(追加情報)

(取締役等に対する株式報酬制度)

当社は、2022年2月8日開催の取締役会において、当社取締役(社外取締役を除く。)及び執行役員(総称して「取締役等」という。)の報酬と当社株式価値との連動制をより明確にし、取締役等が株価の変動による利益・リスクを株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、株式報酬制度(以下、「本制度」という。)の導入を決議し、2022年3月30日開催の第87期定時株主総会において承認決議されました。

本制度に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)に準じております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が金銭を拠出することにより設定する信託(以下「本信託」という。)が当社株式を取得し、当社が取締役等に付与するポイントの数に応じた数の当社株式が本信託を通じて取締役等に対して交付される、という株式報酬制度であります。

本制度に基づく株式報酬は、2022年12月末日で終了する事業年度から2026年12月末日で終了する事業年度までの5事業年度の間在任する取締役等に対して支給いたします。なお、取締役等が当社株式の交付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時であります。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末220,484千円、342,900株、当第1四半期連結会計期間末220,484千円、342,900株であります。